

令和7年度 朝日山地森林生態系保護地域部会 議事概要

■日時：令和7年6月5日（木） 午後1時30分～午後4時30分

■場所：鶴岡市朝日中央コミュニティセンター

■議題

- （１）朝日山地森林生態系保護地域モニタリング調査結果等について
- （２）令和6年度 朝日山地のチョウ類群集調査結果
- （３）東北森林管理局におけるセンサーカメラによるニホンジカ生息状況調査
- （４）山形県環境エネルギー部みどり自然課からの共有情報
- （５）朝日山地森林生態系保護地域及び周辺地域における巡視活動
- （６）朝日自然塾
- （７）関東森林管理局 下越森林管理署村上支署の報告事項
- （８）令和6年度 東北森林管理局保護林管理委員会における議事概要

■議事概要

【委員からの主な意見】

- ・第6期の森林植生調査や山菜利用実態調査、溪流魚調査を縮小、もしくは取りやめるのであれば、山菜採りや釣りによる影響がどの程度あったのか、これまでの成果を取りまとめて整理すべき。
- ・第6期の溪流魚調査については、イワナの資源量の変動から森林生態系の健全性を把握することを目的とするのであれば、禁漁区のみ実施することにしてはどうか。また、底生昆虫の調査は大水が出た段階でスポット的に実施してはどうか。
- ・山形県や市町村で、白神山地周辺地域で実施されているニホンジカの越冬地調査を行ってみてはどうか。

【事務局】

- ・山菜利用実態調査と溪流魚調査については、過年度の実施結果を整理して来年度の本会議で提示させていただく。
- ・（山形県及び鶴岡市担当委員）越冬地調査について検討はするが、目に見える被害が生じていないものに対して予算をつけづらい。また、すでに被害が顕在化しているニホンザルやツキノワグマ等の対策強化が市民から要望されており、そちらの対応を優先せざるを得ない状況である。

（以上）